

データ番号	305
効用の種類	花とのふれあいによる生理・心理的効用
見出し	<b>地域の花づくりで世代交流</b>
出典	(『生活空間における花と緑の効用・機能に関する調査報告書』(財)日本花普及センター 1996) ジャパンフラワーフェスティバル福岡'96フラワーフォーラム 「暮らしの中の花と緑の効用」
内容	*田主丸町の小学校内に花壇をつくり、時間に余裕があり知識と経験を持っている校区内の高齢者と小学生が一緒になって花づくりに取り組んだところ、年代をこえたコミュニケーションが図られた。子供達はお年寄りから知識と経験・人間性を学び、また、お年寄りは存在価値を認められ自信がつき、自立心を満たす(生き甲斐)とともに、体を動かすことで体力の衰えを防ぐことができる。
備考	*元川合小学校校長 現田主丸町議員・高山裕治および、九州大学農学部教授・松尾英輔の発言より抜粋